

～空間～
【発達領域】空間の理解



～水遊び～

ゾウのジョウロ、バケツ、船、ペットボトルシャワーなどを使いながら水遊びを楽しみました。

プールに入るとまずは手や足から水に触れていた子どもたち。手でバシャバシャと水しぶきをあげたり水の流れを見たり、プールの中を歩いたりしていました。そして水の冷たさに慣れてくると座ったりうつぶせになったりして全身で水につかり、バタ足をしたり中には水に顔をつけたりする子もいました。

暑い日が続いていたこともあり、水の気持ちよさを体感しながら「つめた いね～」「気持ちいいね～」など声を掛けると子どもたちからも「つめた い！」と声が聞こえました。また、ゾウのじょうろやペットボトルシャワーなどを活用して雨のように水を降らせると子どもたちも真似て「ジャ～」と言いながら水が流れていく様子を眺めたり、水の音を楽しんだりしていました。



みて！！



小麦粉粘土

小麦粉をたらいに用意し、水を入れて粘土のように柔らかくなるまで混ぜたりこねたりしました。

こねていると手や足にくっつき、「みて！」とくっついた小麦粉を見せてくれたり、「びよ～ん」「ころころころろ」と言いながら形が変化することへの気づきがありました。

たくさんこねたり混ぜたりすると徐々に形ができるようになり、ドーナツ・だんご・へび・かたつむりなどを作ったり食紅で色をつけたりして「ドーナツいかがですか～？」「おだんごおいしいね～」とごっこ遊びをしたり、「かたつむり」など歌遊びを楽しみました。

小麦粉粘土の活動を通して、感触やこねる時の力、「あまい」など味覚への想像や匂いを嗅いだり五感への刺激に繋がっていると感じました。





でんぐり返し・なべなべそこめけ

股のぞきのポーズをしてそこからでんぐり返しをしようとする姿が多く見られたので、遊んでみようマットを準備しました。すると子どもたちは早速マットの上に集まり、股のぞきをしたりでんぐり返しをしようしたりたくさん動き始めました。でんぐり返しをするときに前にまわることが難しく、横に倒れていく姿が多く見られましたが、一人でやってみようと挑戦する子が多くいました。そこで、保育者が頭や腰、足などを支えて援助すると上手に回ることができ、嬉しくて「もう1回！」と繰り返す子がたくさんいました。コツを掴むと一人で、でんぐり返しをする子もいました。また、マットの上に横になって転がったり保育者がポーズをすると真似したりと全身を使って体を動かすことを楽しんでいました。体をたくさん動かすことで柔軟性や瞬発力、バランス能力などを養い、身体感覚を高めます。

伝承遊び「なべなべそこめけ」を子どもたちとしました。保育者と一対一で両手をつなぎ、「かえりましょ♪」の時に手を離さずに背中合わせになります。初めて遊んだときは手が離れてしまって背中合わせになることが難しかったのですが、やり方を理解してコツをつかむと手を繋いだまま背中合わせになって今度は正面に戻ることが出来るようになりました。まだ大人数ですることは難しかったのですが、3~4人で輪になって手を繋いだり体を揺らしたりして楽しんでいました。

是非、おうちでも体を動かす遊びや伝承遊び、ふれあい遊びを一緒にしてみてください♪



おもちゃ紹介

クリエイティブキューブ

株式会社JAKUETSU (ジャクエツ)

キューブの中にはマグネットが入っていて、異なる色同士でくっつきます。また、くっつけて遊ぶだけでなく積み上げたり投げたり転がしたりなど様々な遊び方ができ、布製なので安心して遊ぶことができます。くっつけるときの思考力、立体的な造形による創造力などが育まれていきます。いろいろな組み合わせをすることでバスや電車にしたり、椅子やお家に見立てて遊んでいます。



8月生まれのおともだち

HAPPY BIRTHDAY

